

戸 福 第 1 3 5 号  
令和 4 年 4 月 2 6 日

戸田市福祉施策審議会委員 各位

戸田市福祉施策審議会  
会 長 田 嶋 英 行

令和 3 年度第 2 回戸田市福祉施策審議会における審議結果について

平素より本市福祉行政に御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、先日御回答をいただきました、令和 3 年度第 2 回戸田市福祉施策審議会  
について、下記のとおり御報告いたします。

御不明な点等がありましたら下記担当まで御連絡ください。

#### 記

##### 1. 審議事項

第 5 期戸田市地域福祉計画・第 5 期戸田市社会福祉協議会地域福祉活動計画の  
改定方針について、全会一致で承認となった

##### 2. その他（審議事項、報告事項に関する意見等）

寄せられた意見については、別添資料のとおり

〒335-8588 戸田市上戸田 1 丁目 18 番 1 号  
担当：戸田市 健康福祉部 福祉総務課 廣居  
TEL：048-441-1800（内線 298）  
FAX：048-441-1977

別添資料 第2回戸田市福祉施策審議会に係る意見について

	確認箇所		ご意見	回答
審議事項(1) 第5期戸田市地域福祉計画・第5期戸田市社会福祉協議会地域福祉活動計画の改定方針にかかる事務局案について	議題1 基本理念・基本施策について	1	・地域福祉活動計画は、社会福祉協議会が中心となって、地域において社会福祉に関する事業や活動を行う多くの団体の参加を得て策定されることを期待いたします。	・地域福祉活動計画を策定するにあたり、地域福祉を実践している支部や、ボランティア、福祉団体へのアンケート及びヒアリング調査を実施いたしました。地域の幅広い関係者からの意見を踏まえ、策定してまいります。(社会福祉協議会)
	議題2 基本施策の基本方針について	1	・基本施策3「福祉サービスの充実した <sup>まち</sup> 戸田づくり：戸田市が取り組むこと」について、コロナ禍での自死を防止するサービス、相談窓口、心理カウンセラーの配置などが必要ではないでしょうか。	・ご意見でもいただいたとおり、新型コロナウイルス感染症に伴う様々な制限は、こころや体の不調につながっているとされています。現在、市では、経済的な支援に加え、新型コロナウイルス感染症関連のこころのケアを目的とした「こころの相談(メール)」「こころの相談ダイヤル」「コロナ療養者向け相談ダイヤル」を設置しております。長期化するコロナ禍の影響を鑑み、引き続き関係機関と連携を図り、相談窓口の周知と相談支援体制の充実を図ってまいります。(市)

別添資料 第2回戸田市福祉施策審議会に係る意見について

		2	<p>・基本施策3「福祉サービスの充実した<sup>まち</sup>戸田づくり：市民が取り組むこと」について、ZOOM等を活用した市民同士の福祉サービス情報の提供ができないでしょうか。</p>	<p>・ZOOM等を活用したリモート形式による情報提供は、ネットワークづくりの在り方として参考としたい内容であります。委員からいただきましたご意見につきましては、参加団体のリモート環境や設備状況を勘案しつつ、今後検討してまいります。(市)</p> <p>・ボランティアセンター活動事業として、まずは、ボランティア活動者を対象にした、「ZOOMの使い方を学ぶ講座」の開催を令和4年度に予定しております。(社会福祉協議会)</p>
	その他について	1	<p>・地域福祉計画の主体は市民であるという事は理解いたしますが、まずは行政や社協が市民に“呼びかける”必要があるように思えます。行政や社協が市民に対して、どのようなことを行って欲しいのか、メニューを提示していく必要があると思います。</p>	<p>・地域における福祉活動の担い手は市民であります。ご指摘の通り、市や社会福祉協議会が市民に対し、呼びかけることも必要であると考えます。市民と市、社会福祉協議会が協働し助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向けて、福祉関係団体とのヒアリングや会議等を通じ、どのようにメニューを提示し、目標を設定していくのか検討してまいります。(市)</p> <p>・地域福祉推進への関心を高め、興味のある方には、その入り口を示せるような“呼びかけ”は必要です。社会福祉協議会では、ボランティアに興味のある方が、活動を始めたい時にすぐに</p>

別添資料 第2回戸田市福祉施策審議会に係る意見について

				行動に移せるよう、ホームページに活動までの流れや相談窓口をわかりやすく掲載するなど、周知してまいります。(社会福祉協議会)
		2	・コロナ禍の影響で自殺者の増加、虐待など特徴的な報告があります。一時的(コロナ感染の波が落ち着く2~3年)でもいいので、全国的傾向も参考にこのような対策もいれてはどうか。	・自殺や虐待の多くは、コロナウィルス感染症を始めとする様々な要因が連鎖するなかで起きています。いただきましたご意見を踏まえ、次期計画では相談支援体制の充実を軸に、地域福祉の側面から対策を講じてまいります。(市)
		3	・新型コロナウイルス感染症に関する窓口の設置(電話相談)。医師会の相談センターは3/31にて閉鎖します。県民サポートセンターがありますが、細かい説明はありません。戸田市としてサポートできることや、民間のPCRセンター、検査医療機関の案内、保健所がサポートしきれない事業の案内(隔離期間や濃厚接触者がどうすればいいかの説明や案内、保険金請求の仕方など)戸田市民として細かい情報を知らせる場があると良いです。	・ご意見でいただきました、戸田市としてサポートできることや、埼玉県無料PCR相談窓口など、新型コロナウイルス感染症に関するご案内は、市HPトップの特設ページに一覧を作成してございます。今後も、コロナウィルス感染症に関するご案内は、HPや広報などを通じ、随時提供してまいります。(市)
		4	・誰もが住みやすいまちづくりを推進していくにあたり、行政、社会福祉協議会が連携し、事業に取り組む体制を構築していただきたいと思います。	・誰もが住みやすいまちづくりを推進していくため、市と社会福祉協議会で協力・連携し、事業に取り組む体制を構築してまいります。(市) ・次期計画では、地域福祉計画と地域福祉活動計画を一体的に策定することで、方向性を共有し、役割を明確化しながら、行政と社会福祉

別添資料 第2回戸田市福祉施策審議会に係る意見について

				協議会が連携を深め、各種事業に取り組んでまいります。(社会福祉協議会)
報告事項1	地域福祉に係るアンケート結果について	1	・人生における不安は年を取ることで健康・経済的な事。自分のことはもちろん、親の介護、誰もが心配していくことを少しでも解決し、助け合うことができればと思います。	・戸田市は県内平均と比較し、高齢化率が最も低いまちではありますが、高齢者の人口が増加していることや、地域福祉に係るアンケートにおいても、介護についての困りごとを耳にする機会が多いという結果が出ております。次期計画では、福祉サービスのさらなる充実とともに、市民が主体的に福祉に関心を持ち、地域福祉活動を行うことができる環境について検討してまいります。(市) ・地域での顔の見える関係づくり、そして、お互い助け合い、支え合う地域づくりを目指してまいります。(社会福祉協議会)
		2	・私が参加しているボランティアもコロナの為、活動が制限されて残念でした。	・新しい生活様式を踏まえ、コロナ禍でもできるボランティア活動を研究し、提案してまいります。(社会福祉協議会)
		3	・(1)市内福祉関係団体、(2)ボランティア(個人・団体)(3)社協支部に対するアンケート内容から、以下の2点について次期計画での検討をお願いできればと存じます。 (1)アンケート(福祉関係団体)23ページに、市民向けの研修や学習会の実施が挙げられています	・市内社会福祉法人の連絡会設置に向け、令和3年度に社協が呼びかけて、準備会をスタートしました。これをきっかけに地域ニーズの把握と複合的な課題を抱えるケースへの対応に向

別添資料 第2回戸田市福祉施策審議会に係る意見について

			<p>が、前提として“複数団体との連携”が挙げられています。まず各団体の次のリーダー候補者同士が有機的につながるきっかけを作っていく必要があると思います。(その他のネットワークづくりにも通じます)</p> <p>(1) アンケート(福祉関係団体)7ページに当事者視点に立った情報の提供があります。4G時代に合わせて、何らかの情報提供のデジタル化が必要かと思います。(審議会の意見書もGoogleフォーム等で対応できないでしょうか)</p>	<p>け、連携を強化してまいります。(社会福祉協議会)</p> <p>・情報提供のデジタル化につきましては、今後考えていかなければならない課題であると認識しております。市では、SNSや、あらかじめ必要な申請のお知らせが届くプッシュ型情報提供サービスの活用等、利用者の視点に立った情報を提供できるよう、検討してまいります。(市)</p> <p>・情報の提供方法につきましては、利用者の視点に立ち、デジタル化と紙面等での提供を併用し、情報を必要とする方へ情報が行き届くよう、努めてまいります。(社会福祉協議会)</p>
		4	<p>・支部と町会の活動、担い手とも重複しているようなので、存在意義も含め十分な議論が必要だと思う。</p>	<p>・ご指摘のとおり、町会ごとに支部を設置しているため、担い手の方も重複しているようです。支部活動の目的や、社会福祉協議会の役割について、御理解いただけるよう、引き続き住民の方々と協議しながら進めてまいります。(社会福祉協議会)</p>
		5	<p>・「決まった人だけが参加している」「若い人の参加がない」などの意見がみられるが、支部の活動について部外者を含め、(10代以上の)幅広い年代に意見を求める必要がある。</p>	<p>・多くの支部で、支部活動の参加者が固定化、高齢化しているようです。今後は多くの世代の方々に、その地域の生活課題に対応した福祉</p>

別添資料 第2回戸田市福祉施策審議会に係る意見について

				活動を提案するなど、支援をしております。 (社会福祉協議会)
		6	<p>・情報の提供について、それぞれが十分でないのではないかと思います。それぞれの活動がお互いに共有できると良いと思いました。ボランティアについては、興味がある人が多いのに人材が少ないのはなぜなのか??考えていかれると良いと思いました。</p>	<p>・現在、市ではボランティア・市民活動支援センターにおいて、市民活動に参加するための情報提供やコーディネートを行っています。次期計画においても基本施策「地域で支え合う<sup>まち</sup>戸田づくり」のもと、地域福祉を推進する人材の育成や団体等の活動支援について検討しております。(市)</p> <p>・ボランティアに興味があっても活動に踏み出せない方などに向けたボランティアの入門講座(ボランティアセミナー)等を開催しております。また、それぞれの活動を共有できるよう、ボランティアセンター連絡会等で情報交換の場を設けてまいります。(社会福祉協議会)</p>
		7	<p>・社会福祉協議会に対する期待が多くあったと思います。町会活動と社協の支部活動の内容がはっきり区別されていないので、活動に迷いが生じている人がいらっしゃるようです。なので、支部活動の目的、役割の理解を一層深めていただくことによって、多くの疑問が解消されて支部活動がやりやすくなると思います。</p>	<p>・ご指摘のとおり、町会ごとに支部を設置しているため町会活動と支部活動が区別されていない状況も見受けられます。支部活動の目的や活動、社会福祉協議会の役割について御理解いただけるよう、支部長会議や支部活動の場において、支援をしております。(社会福祉協議会)</p>

別添資料 第2回戸田市福祉施策審議会に係る意見について

		8	<p>・地域にはさまざまな課題や要望があることが分かりました。一つ一つの課題に真摯に向き合い、関係団体やボランティア団体、一般企業が協力し合うことが、地域づくりには必要なことと考えます。</p>	<p>・地域における様々な課題や要望に向き合い、市と社会福祉協議会、市民、関係団体、ボランティア団体や一般企業など、様々な主体が協力し、地域福祉の推進に向けて取り組めるような計画としてまいります。(市)</p> <p>・助け合いができる地域づくりを進めるため、社会福祉協議会が中心となり、市内の社会福祉法人や様々な関係団体との連携を強化してまいります。(社会福祉協議会)</p>
--	--	---	---	---